

ごあいさつ



防災市民組織のみなさまにおかれましては、郷土愛護及び義勇の精神から、市民消防隊やミニポンプ隊として日頃から訓練等に励み、地域防災力の向上に多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

本来であれば、ポンプ操法発表会を開催し、日頃の訓練成果をご披露いただくところですが、東京2020大会の開催や新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、残念ながら中止とさせていただきます、本講習会を開催する運びとなりました。

本講習会では、みなさまの今後の活動にお役立ていただける内容をご用意しておりますので、ぜひ貴組織にお持ち帰りになり、みなさんと共有していただきたいと存じます。

これまで、大田区の災害対策は、地震災害を中心に進めてまいりましたが、近年は地球温暖化等の影響に伴い、風水害の脅威も年々増加しております。令和元年台風第19号では、区内各所で浸水被害等が発生し、大きな爪痕を残しました。今後は風水害の対応についても、自助、共助、公助が連携して強力に推進しなければなりません。

その中で、例えば、近隣住民による要配慮者への情報伝達や、避難時の介助、浸水家屋からの排水活動など、風水害時の活動においてもみなさまのお力添えをお願いしたい思いでおります。

今後も、区民の安全・安心の確立に向け、災害に強いまちづくりにご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和3年5月吉日

大田区長

松原忠義